

5年生のみなさんへ2

晴天が続いています。理科の教科書を見ながら、「この時期に『天気の変化』の授業をしていたら、変化が少ないので、やりにくかっただろうな。こんな日はメダカの授業だな。」などと、空を見上げながら考えています。

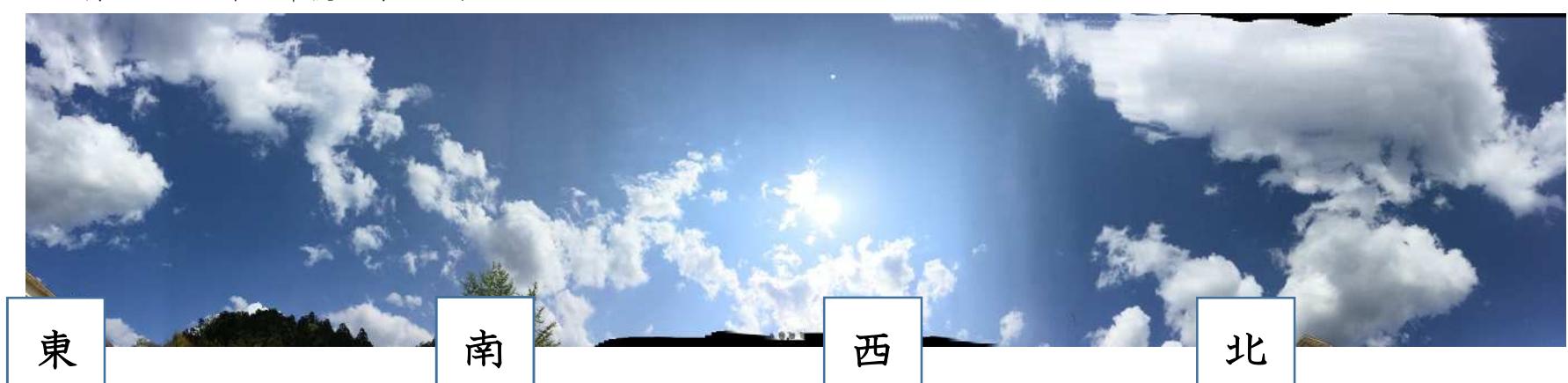
4月28日もこの空。市原野小学校の運動場のまん中から、ぐるっと一周写真にしました。前回の空の写真は、小さい写真をつなぎ合わせたものでしたが、これはスマートフォンのカメラ機能になる『パノラマ』を使って撮影した写真です。これだと、雲の量もすぐわかりますね。

4月28日火曜日午前10時30分



雲の量はだいたい4といったところでしょうか。

4月28日火曜日午後2時30分



こちらの雲の量は2。この日は朝から晴れ続け、雲も増えたり減ったりしたものの、空全体をおおうことはありませんでした。スマートフォンの機能、おそるべし！

4月27日の午前中に、校長先生からヒメダカをいただき、2階の教室前ろう下の水そうに引っこしてもらいました。メダカたちが落ち着いたその日の午後を見計らって、写真をとりました。クロメダカの時よりもひれがよく写ります。それでも動くメダカをとるのはむずかしい。今回、よくわかる写真はこの3枚。



どうしてなのか、全部オス。今度はメスをとるぞ！

という具合に写真をとっていたら、廣瀬先生が「あっ！ 卵がある！」と大声。ひっこしてすぐに卵を生むかいな、と半信半疑で見ると、水草に卵のかたまりがある。なんでしょう、と取り出して見てみると、ゼリーのようなものでつつまれている。



これはおもしろい、と、さっそく解剖顕微鏡でのぞいてみました。



右側の写真は、苦労の末、テレビ画面に映してその画面を写真にとったもの。卵の核らしきものが見えます。これがどうのようになっていくか、観察を続けようと思っています。

この卵は、おそらくこれの卵。



水草についていたサカマキガイという貝。この後どうなるのか、お楽しみに。

インゲンマメのようすです。気温が高くなる同時に、黒ポリ容器からも芽が出ました。1週間ほど早くまいた種です。



葉が出るのはいつかな。

休校期間が延びました。しんぼうと工夫の日が続きます。まずは、生活のリズムを正しくとるようにしましょう。平日の起きる時こくは決めて、午前中は学習課題をするようにしましょう。しんどいけれども、今はそういう時です。授業が再開できて、みなさんと再会した時に、「こんなことをしていたよ。」と教えてくださいね。楽しみにしています。